

令和元年度 国民健康保険事業の状況について

国民健康保険事業の主な概要

1 はじめに

国民健康保険運営方針に基づき国保事業を実施するにあたり、市町、国保連合会などと協議し、事業を実施した。

会議名	会議開催数	主な内容	
市町連携会議	7回	県全体の国保運営	第2期運営方針の策定に向けて
保険料(税)・保険財政部会	7回	令和2年度の納付金の算定	
資格管理・給付事務部会	4回	事務の効率化	
保健事業部会	5回	保健事業の効率化、共同化	
収納対策部会	2回	収納対策の強化	

2 医療費等の概要

(1)被保険者数の推移

単位:人

	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	東近江市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	湖南市	甲賀市	日野町	竜王町	愛宕町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	高島市	合計
28年度	75,546	24,328	27,881	18,057	25,420	25,733	16,061	12,290	10,724	12,078	19,849	5,013	2,545	4,366	2,079	2,056	1,878	8,463	13,620	307,987
29年度	72,799	23,335	26,460	17,321	24,280	25,049	15,490	11,839	10,289	11,553	19,061	4,814	2,496	4,269	1,959	1,948	1,768	7,916	12,994	295,640
30年度	70,650	22,535	25,259	16,702	23,453	24,496	14,974	11,493	9,894	11,222	18,407	4,636	2,451	4,058	1,898	1,860	1,679	7,588	12,392	285,647
元年度	68,616	21,819	24,298	16,234	22,559	23,879	14,543	11,287	9,506	10,951	17,832	4,539	2,367	3,858	1,820	1,781	1,613	7,424	11,875	276,803

元年度は速報値

国民健康保険事業の主な概要

(2) 一人当たり医療費の推移

単位: 千円

	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	東近江市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	湖南市	甲賀市	日野町	竜王町	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	高島市	滋賀県
28年度	364	323	362	381	360	368	362	333	374	343	359	352	366	334	319	338	395	362	361	358
29年度	372	339	368	383	362	379	357	353	384	351	367	357	454	327	341	385	385	358	372	366
30年度	378	344	364	378	363	375	356	371	394	353	378	363	426	333	362	400	372	354	378	370
令和元年度	392	362	384	400	386	395	378	387	416	364	397	402	437	371	386	397	388	374	395	389
順位 (元年度)	9	19	14	4	13	8	15	11	2	18	5	3	1	17	12	6	10	16	7	

元年度は速報値

(3) 医療費の推移

単位: 百万円

	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	東近江市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	湖南市	甲賀市	日野町	竜王町	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	高島市	合計
28年度	27,478	7,869	10,100	6,872	9,147	9,458	5,811	4,095	4,007	4,146	7,131	1,762	933	1,460	663	695	741	3,061	4,920	110,349
29年度	27,049	7,918	9,730	6,626	8,797	9,499	5,535	4,174	3,947	4,056	6,998	1,721	1,132	1,398	667	750	681	2,831	4,839	108,346
30年度	26,722	7,760	9,184	6,305	8,520	9,191	5,338	4,265	3,903	3,958	6,949	1,682	1,043	1,352	687	744	625	2,684	4,685	105,597
元年度	26,877	7,898	9,327	6,498	8,703	9,437	5,502	4,373	3,955	3,986	7,080	1,826	1,034	1,433	703	706	626	2,774	4,693	107,193

元年度は速報値

滋賀県国保においては、被保険者数は減少し続ける一方、一人当たり医療費は、高齢化の進展や医療の高度化等により増加し、令和元年度医療費総額は増加した。

医療費適正化の取組を進めるため、30年度から市町・県・国保連合会の共同事業として、全市町で、重複頻回受診者・重複服薬者訪問指導事業を開始した。

平成30年度および令和元年度とも、レセプト点数、レセプト日数の減少がみられた。

国民健康保険事業の主な概要

3 収納率

単位：％

	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	東近江市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	湖南市	甲賀市	日野町	竜王町	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	高島市	滋賀県
28年度	94.15	95.03	94.73	94.80	95.41	92.94	94.25	92.34	94.58	94.58	95.20	96.49	97.21	93.85	94.98	95.46	99.02	95.32	94.05	94.45
29年度	94.42	95.69	94.88	95.40	95.56	92.81	94.79	92.54	94.92	94.10	95.48	96.34	96.81	95.26	95.03	94.99	98.68	95.84	94.47	94.71
30年度	94.70	96.29	95.21	95.42	95.20	93.11	94.83	92.88	94.59	94.23	95.77	96.75	96.96	96.19	94.44	95.74	98.93	96.25	94.13	94.90
元年度	94.48	96.41	94.98	95.60	95.38	92.85	95.20	93.37	94.68	94.55	95.98	96.43	97.04	96.28	96.00	96.27	98.98	96.60	93.84	94.91
順位 (元年度)	16	5	13	10	11	19	12	18	14	15	9	4	2	6	8	7	1	3	17	

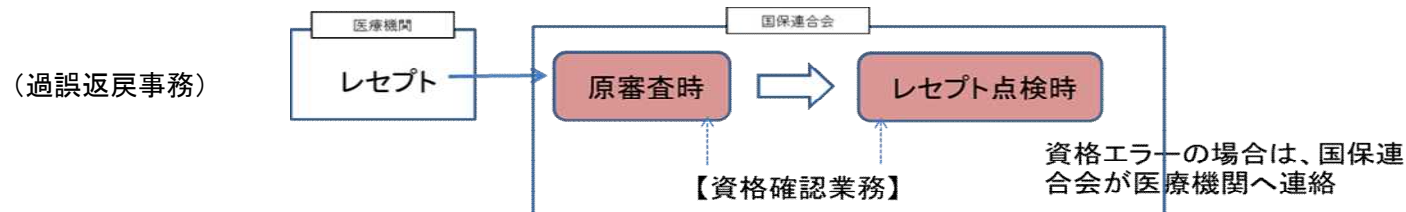
元年度は速報値

本県の収納率は、29年度（全国6位）、30年度（全国9位）と高順位であるが、県内の収納率格差は、約6ポイントあり収納率の格差是正が課題である。

収納対策の強化を図るため、各市町は口座振替の推進月間を設けた。
また、収納率の格差の是正をはかるため、30年度の収納率が規模別目標収納率に達しなかった市町は、令和2年度から3年度の2カ年を実施期間とする対策計画の策定を求めた。

4 事務の効率化等

事務の効率化等を図るため、30年度から、全市町、国保連合会に原審査時とレセプト点検時における資格確認業務を委託した。本事務の委託により、市町職員が当事務に従事していた時間数が約3割減削減された。（30年度、令和元年度）



令和元年8月から被保険者証と高齢受給者証を一体化し、被保険者の方の利便性が向上した。

国民健康保険事業の主な概要

5 保健事業

【特定健診】

保険者	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	東近江市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	湖南市	甲賀市	日野町	竜王町	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	高島市	滋賀県 (市町国保)
H27	37.0%	31.2%	33.2%	38.5%	35.8%	36.7%	39.1%	37.0%	53.3%	44.4%	41.7%	34.4%	43.6%	49.4%	40.1%	55.2%	56.2%	45.3%	37.3%	38.2%
H28	37.4%	32.9%	31.6%	38.0%	33.8%	37.9%	37.9%	37.4%	51.7%	44.4%	40.8%	34.6%	51.5%	50.4%	40.9%	55.5%	58.7%	47.9%	34.4%	38.0%
H29	38.1%	35.9%	34.2%	40.9%	35.1%	36.6%	38.4%	37.3%	50.5%	44.5%	40.4%	37.2%	49.9%	50.4%	44.6%	54.6%	61.6%	46.3%	34.3%	38.8%
H30	37.0%	39.0%	39.8%	41.9%	40.3%	38.5%	43.3%	36.8%	49.6%	43.4%	46.2%	41.0%	51.4%	47.3%	46.6%	51.5%	61.1%	46.5%	39.1%	40.7%
順位 (H30年度)	18	16	14	11	13	17	10	19	4	9	8	12	3	5	6	2	1	7	15	

【特定保健指導】

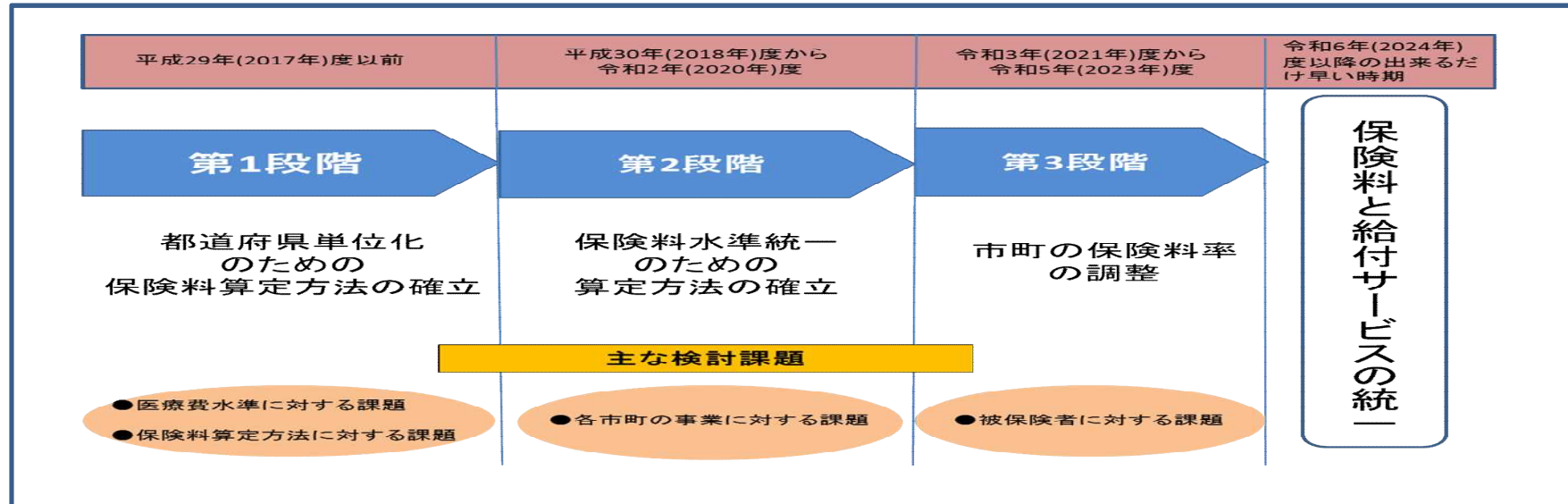
保険者	大津市	彦根市	長浜市	近江八幡市	東近江市	草津市	守山市	栗東市	野洲市	湖南市	甲賀市	日野町	竜王町	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町	米原市	高島市	滋賀県 (市町国保)
H27	12.2%	45.4%	40.0%	50.8%	64.6%	15.3%	32.3%	17.3%	29.9%	19.1%	14.5%	65.2%	56.3%	42.7%	26.2%	60.3%	61.3%	62.5%	37.0%	30.8%
H28	12.0%	37.7%	48.1%	45.0%	65.8%	16.7%	43.9%	22.9%	23.8%	26.4%	18.5%	69.0%	41.4%	60.7%	42.6%	64.4%	65.4%	71.4%	40.4%	32.4%
H29	13.6%	34.3%	40.7%	45.2%	63.4%	18.2%	52.5%	35.2%	30.9%	38.1%	23.7%	70.4%	52.0%	65.3%	52.4%	66.7%	58.8%	65.8%	45.0%	34.7%
H30	21.7%	27.6%	37.2%	44.0%	64.3%	33.1%	54.2%	36.3%	39.7%	38.3%	25.5%	64.2%	64.9%	61.3%	54.3%	77.2%	63.9%	67.7%	49.1%	38.2%
順位 (H30年度)	19	17	14	11	4	16	9	15	12	13	18	5	3	7	8	1	6	2	10	

データヘルス計画支援資料集、糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく保健指導ガイドの作成や、情報誌による啓発活動などを行った。

また、治療中患者情報提供や対象者に合わせた受診勧奨について市町の取組状況の共有を図り、受診率向上について検討を行った。

国民健康保険事業の主な概要

6 保険料水準統一のロードマップの作成



7 令和2年度の納付金等の算定

令和2年度の納付金等の算定において、医療費や被保険者数の推計等について市町等と協議を行った。

医療費の見込み方法（一人当たり医療費の増減率 +3.8%）
納付金……年額153,342円（R元年度と比較して499円減）
標準保険料…年額141,674円（R元年度と比較して1,125円減）

令和2年度の各市町の保険料率については、R元年度と比較したところ、19市町中、15市町が据置き、4市町が引下げを行った。

今後、財政責任の主体の県としては、保険料の急激な上昇を防ぐため、剰余金などを活用した保険料の年度間調整が必要と考えている。